

グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン2020全国大会 ～企業協賛ミーティング参加のお知らせ～

来たる11月6日(金)～11月8日(日)の3日間にわたり、『グリーンインフラネットワークジャパン2020全国大会』が開催されます。当団体も、11月8日の協賛企業ミーティングのプログラムの中で、【 ESG投資の潮流から考える不動産のグリーン認証とインパクト評価 】 ～ABINC認証と“緑の便益”を計測する試みについて～ と題し、ミニシンポジウムを開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

『グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2020 全国大会』

◇期間:2020年11月6日(金)～8日(日)

◇開催:オンライン開催

◇主催:GIJ2020 実行委員会

◇参加方法:参加費は無料ですが、必ず事前参加登録が必要です。

下記 URL からご登録をお願いいたします。(11月5日までの登録が推奨されております)

<https://www.gijapan.org/about.html>

ABINC 主催ミニシンポジウム (企業協賛ミーティング)

【 ESG 投資の潮流から考える不動産のグリーン認証とインパクト評価】

～ABINC 認証と“緑の便益”を計測する試みについて～

◇日時:11月8日(日)10:00～11:30

◇会場:プログラム2 ZOOM7

◇概要:

ESG 投資の世界的な潮流をうけ、環境に配慮したビルや事業所、いわゆる「環境不動産」が投資対象として注目を集めています。これに合わせて、開発案件における環境への貢献や社会課題解決を評価、認証する制度が広がっています。ビルの省エネといった環境負荷低減の視点や、緑地の生きものへの配慮といった生物多様性の視点から こうした認証制度はスタートしましたが、いまでは、環境や緑を活かし人の暮らしをより豊かに、健やかにする方向へと進んでいます。そして、これらのインパクトの評価方法が問われ始めています。これは ESG 投資で最近注目を集めるインパクト投資にも通じる文脈です。グローバルなファイナンスの底流を踏まえ、自然環境と共生した、働きやすく暮らしやすい、より安全なまちづくりを加速するための議論を行います。

◇プログラム

【開会挨拶】ABINC 事務局長 安斉 健雄

【講演】

①「不動産・グリーンインフラと ESG 投資～ESG からインパクトへ」

CSR 環境デザイン投資顧問(株) 代表取締役社長 堀江 隆一氏

②「ABINC (エイビック) の活動について」 ABINC 制度部会リーダー/(株)ポリテック・エイディディ 伴 武彦氏

【パネルディスカッション】順不同

堀江 隆一 氏 (CSR 環境デザイン投資顧問(株) 代表取締役社長)

平松 宏城 氏 (一般社団法人グリーンビルディングジャパン 共同代表理事)

一言 太郎 氏 (国土交通省 都市局 都市計画課長補佐)

伴 武彦 氏 (ABINC 制度部会リーダー/株式会社 ポリテック・エイディディ)

新井 聖司 氏 (ABINC 効果検証 WG チームリーダー/大日本コンサルタント(株))

コーディネーター: 浦嶋 裕子 氏 (MS&AD インシュアランスグループホールディングス(株))

※詳細及び参加登録は、下記からお願いいたします。
トップページから「参加登録」へお進みください。

<https://www.gijapan.org/about.html>

【 ABINC概要 】

■名称:一般社団法人いきもの共生事業推進協議会

[英文名:Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community =略称ABINC(エイビンク)]

■設立:2013年12月25日

■理事、監事および顧問

代表理事:中静 透 (総合地球環境学研究所 特任教授)

理事:森本 幸裕 (京都大学 名誉教授)

理事:黒田 大三郎(公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー)

理事:足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)

理事:原口 真 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問)

監事:梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長)

顧問:川延 昌弘 (一般社団法人 CEPAジャパン 代表)

顧問:窪木 登志子(窪木法律事務所 弁護士)

■事務局 MS&ADインターリスク総研株式会社内

【 ABINCの活動理念 】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。

当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。活動の第一弾として、JBIB(一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ)が開発した「いきもの共生事業所@推進ガイドライン」に基づく、オフィスビルと商業施設を対象とした「いきもの共生事業所@認証」(通称:ABINC認証)を2013年度より開始いたしました。

※いきもの共生事業所は、JBIBの登録商標です。

お問合せ:ABINC 事務局

MS&AD インターリスク総研株式会社 安斉(アンザイ)

株式会社シーエーティ 渡辺(ワタナベ) 岩沢(イワサワ)

e-mail: abinc@catcorp.jp / info@abinc.or.jp

ホームページ: <http://www.abinc.or.jp/> TEL:045-228-7696